

(仮称) 水・緑と観光を繋ぐ 回廊計画について問う

谷 四男美 議員 (住民と自治の会)

町長 各種補助金を活用し一般財源の投入率を抑制



狭山池上流丸池付近の遊歩道

町長 計画は、狭山池上流部やカタクリ群生地、新郷土資料館と狭山丘陵の自然資源を結び、故郷の自然や文化を守り、観光の振興を図るものである。期間は平成32年までで、全体で約30億円プロジェクトとしている。

質問 回廊計画はまだ原案の段階であるが、全体計画の規模は経費が約30億円で、スケールが大きい。この計画の発端は狭山池上流部の水辺空間の整備であったが、全体の内容がつかみにくく、用地費も分からずどこまで経費がふくらむのか不明である。このような大きな規模の計画ではなくてもよいと考える。併せて区画整理も抱えている町としての財政は、健全性を維持できるのかについても町長の所見を伺う。

質問 回廊計画は、原案の段階であるが、全体計画の規模は経費が約30億円で、スケールが大きい。この計画の発端は狭山池上流部の水辺空間の整備であったが、全体の内容がつかみにくく、用地費も分からずどこまで経費がふくらむのか不明である。このような大きな規模の計画ではなくてもよいと考える。併せて区画整理も抱えている町としての財政は、健全性を維持できるのかについても町長の所見を伺う。

こんな質問もありました
河川環境の再生と水質浄化をはかれます
町長 今後も鋭意取り組みを進めます。



PPS導入を検討している小学校

質問 昨年の大震災から約一年、計画停電実施による混乱を教訓に、電力契約の自由化が急速に普及している。すでに、国や地方自治体の多くの公共施設、事業所や学校などでは積極的なPPS(特定規模電気事業者制度)の導入が進んでいる。電気の安定供給に支障が



齋藤 成宏 議員 (民主党)

PPS(特定規模電気事業者制度)の導入で、電力の契約を見直し、住民の安全と安心を図るべき

町長 導入を前提に検討を開始している

質問 昨年、費用削減にも大きな効果が表れている。瑞穂町としても、速やかにPPSを導入し、住民の安全と安心を図る努力をすべきと考え

町長 町は、導入を前提に検討を開始している。対象となる契約電力50kw以上の公共施設は16施設ある。効果が見込める施設から、順次切り替えを進めていきたい。現段階では、小中学校5校が該当すると見込んでいる。

町長 条例化の段階ではない。原因を確かめ、町民と行政が共に解決する手法を考えたい。

こんな質問もありました
空き家等の適正管理に関する条例の制定を

避難所運営ゲーム「HUG」の活用と 防災訓練の在り方を問う

下野 義子 議員 (公明党)



町長 より実践的な訓練を取り入れていく

質問 大震災の折、避難所によって被災者対応に差異が生じ、その運営の難しさが課題とされた。災害時に被災者個々の状況に配慮した避難所運営が望まれる。そこで、避難所となる体育館の図面上で、

避難所カードとイベント(課題)カードを使って運営を疑似体験するゲーム「HUG」の活用を提案したい。また、防災訓練では、要援護者避難や停電、断水等を想定した指揮伝達や給水など、実践的な訓練もすべきと考える。町長の所見を伺う。

町長 「HUG」をはじめ、他の避難所運営に関する仮想訓練手法も含め、災害ボランティアセンターを担う社会福祉協議会や地域の防災組織などと実施に向け

て協議していく。防災訓練については、現在、福生消防署と連携して、小区域で実践的な発災対応型の訓練を実施していくよう、町内会、自治会に呼びかけている。若い世代が関心を持ち、訓練に参加していけるよう、今後も、より実践的な訓練を取り入れていく。

町で実施した防災訓練



町長 「HUG」をはじめ、他の避難所運営に関する仮想訓練手法も含め、災害ボランティアセンターを担う社会福祉協議会や地域の防災組織などと実施に向け

こんな質問もありました
前立腺がん検診の実施を

町長 今後の国の研究成果を待ちたい。

議会傍聴にお越しく下さい。

6月定例会 (予定)

- 5月24日(木) 議会運営委員会
- 6月 4日(月) 本会議(一般質問)
- 5日(火) 本会議(一般質問・議案審議)
- 6日(水) 本会議(一般質問・議案審議)
- 8日(金) 総務産業建設委員会
- 11日(月) 厚生文教委員会
- 13日(水) 議会運営委員会
- 15日(金) 本会議(議案審議)

6月定例会における請願、陳情の受付締め切り日は、5月21日(月)になります。

お問い合わせ 議会事務局 TEL 557-7693(直通)